

## 令和6年度 研究成果報告会

地方自治体のリスクマネジメントの新たな視点～不正行為発生のメカニズムを踏まえて～

### 実施要領

地方公務員による不正行為や不祥事は、ニュースや新聞を見れば毎日のようにそれらに関する記事が目には飛び込んできます。また、一度でも不正行為や不祥事が発生すると地域住民からの信頼を失い、さらには、行政サービス全体に影響を及ぼすとともに、自治体運営の根幹にも関わる大きな問題となります。

本研究会では、奈良県立大学地域創造学部 准教授 米岡 秀眞 氏の指導のもと、不正行為発生のメカニズムを踏まえつつ、新たな視点からのリスクマネジメント策について、先進的取組事例へのインタビューや現地視察等を行いながら、研究を進めてきました。

報告会では、先進事例のヒアリングやアンケート調査等を通じての考察を行うとともに、本研究の分析結果等を報告いたします。

また、基調講演として立命館大学経営学部 准教授 中原 翔 氏をお招きし、「組織で不正が起こるワケ」と題して、企業で起きた不祥事を中心にお話いただき、その中から地方自治体と共通する点や新たな気づきを発見し、各地方自治体内でのリスクマネジメントの手法、特に不正行為、不祥事への対策の一助となる機会といたします。

### 記

1. 対 象 府内市町村職員（政令市除く）、一部事務組合職員
2. 実施日時 令和7年3月19日（水）14時～17時（受付13時30分～）
3. プログラム
  - 14：00～14：05 指導助言者よりご挨拶  
奈良県立大学 地域創造学部 准教授 米岡 秀眞 氏
  - 14：10～15：00 基調講演『組織で不正が起こるワケ』  
立命館大学 経営学部 准教授 中原 翔 氏
  - 15：15～16：00 成果報告（研究員より研究成果の報告を行います）
  - 16：10～17：00 パネルディスカッション
    - ・コーディネーター：米岡 秀眞 氏
    - ・パネリスト：中原 翔 氏、研究員
4. 場 所 おおさか市町村職員研修研究センター（マッセOSAKA） 大ホール
5. 定 員 60名（申し込み多数の場合は調整）
6. 申込締切日 **令和7年3月12日（水）締切**  
※研修担当課を通じて、研修研究情報システムでご入力ください。  
受講決定はいたしませんので、直接会場までお越しください。  
定員超過の場合のみ、3月13日（木）までにご連絡いたします。
7. 問 合 先 公益財団法人 大阪府市町村振興協会  
研修研究部（マッセOSAKA） 担当：濱田（翔）・眞田  
電 話：06-6920-4565 メール：hamada-tr@masse.or.jp